

# 大阪市立 長吉 中学校



**住所** 〒547-0013 大阪市平野区长吉長原東 1-6-15

**連絡先** ☎ 06-6709-3000 📠 06-6799-2911

**校長** 浅埜 高司 **開校** 昭和22年度 **標準服** 有

**URL** <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j752722>



令和4年1月 新校舎完成

## 教育目標

- 自主・自律、思いやりの心をはぐくみ、自ら考えて行動し、未来を切り拓く子ども

## 重点目標

- 「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」が実感できる授業づくりに取り組む。
- 社会を生きぬく力(学力と体力)を育成し、感性や情操など豊かな心を育む。
- 心身の健やかな成長を促し、「互いに尊重し合う集団」「規律・活力ある集団」の育成を図る

## 教育方針

- 校訓 明朗・協調・自律・勤勉

- 目指す生徒像 ~3つの「や」…「やりきる自分・優しい自分・役立つ自分」

### 長吉中学校『生徒5原則』

- 1 「感謝」できる生徒  
「ありがとうございます」の感謝の言葉のほか挨拶や返事が素直な心で出来る
- 2 「ふだん力」を培う生徒  
時を守り・場を清め・礼を尽くすこと→【凡事徹底】から【凡事一流】を目指す
- 3 「役に立つこと」のできる生徒  
人に喜ばれ役に立つ自分を見つめる⇒学校・家庭・地域での「顔」
- 4 「学ぶ楽しさ」を知る生徒  
わからないことがわからないといえる仲間
- 5 「本に親しむ」生徒  
文字に親しみ、情操(豊かな心)を育む

## 運営に関する計画

### 【中期目標】

- 確かな学力の育成(知)  
「主体的・対話的で深い学び」を展開し、「支え合う」「導き合う」「生徒同士が一人ひとりつながる」授業づくりを目指す  
基礎・基本の充実(知識・技能の習得)を図るため自主学習や家庭学習習慣の定着を図り、学習意欲の向上を目指す
- 豊かな人間性の涵養(徳)  
非認知能力を高め、学びに向かう力・人間性の涵養に努める  
自己有用感をはぐくむ系統的なキャリア教育や進路指導を充実させる
- 健康・体力の向上(体)  
心身の健やかな成長、体力の保持増進をはかる教育活動を進める  
生徒理解のうえに立ち、基本的な生活習慣・規範意識を確立させる
- 配慮を要する生徒への効果的な支援と指導(特別支援教育、不登校生徒の教育等)  
特別支援教育推進委員会でのきめ細やかな支援・指導を進める。不登校対策委員会等での密な情報共有、対策検討を進める。

### 【年度目標】

- 全教員が年1回以上、道徳や習熟度別授業を含め、指導案を作成した研究授業を行い、生徒自身の学びによって学力を向上させることを目指して、わからないことを自ら発見して表現し、ともに考えともに学び合う授業を広げ、定着させる。合わせてICT機器の活用状況と効果の高かった活用方法について交流する。
- 各教科を充実させ、ペア・グループ学習を取り入れ、「学び合う学習」を行い、「学びに向かう力」の育成に努める。学校評価アンケートにて「先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して自ら考え、自分から取り組んでいたと思う」の問いに対して肯定的に答える割合を8割以上とする。
- 自ら学ぶ態度の育成に努め、今年度の学校評価アンケートにおいて「家で学校の授業の復習をしていますか」の項目で「している・どちらかといえばしている」と答える生徒の割合を昨年度以上とし、75%を目指す。
- 学校図書館の活性化を推進し、本校に読書の文化が根付くよう取り組む。学ぶ力の最も基礎となる読解力・表現力の向上を目指す。
- 今年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」の項目について、肯定的に答える保護者の割合を、前年度より増加させる。

## 校長先生からのメッセージ

本校は子どもたちの「非認知能力」を高め、「学力向上」を図るため、以下の取り組みを実践しています。

- ・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、「支え合う」「導き合う」「つながる」をキーワードに子どもたちが「わかる喜び」と「学ぶ楽しさ」をもてる授業づくりを目指しています。そのため教職員は今年度も大阪市教育委員会から「がんばる先生支援」(研究支援)を受け、授業研究会・講師招聘など研究活動を進め実践しています。また、子どもたちはデジタル新聞・中高生新聞(紙)・英検(3年)・リーディングスキルテストなどを実践・実施し、言語能力(読解力)育成にも力を入れています。放課後は元気アップの学習会(英検対策・テスト前)やブース型デスクを設置した自習室も整備し、子どもたちの「学びに向かう力の育成」に取り組む学力向上を目指します。
- ・ 学校の様々な取り組みとして、①コミュニケーション力を育む、縦割り活動の取組(体育大会、文化発表会、部活動など)②確かな未来を育むキャリア教育の取組(職場体験、職業講話、高校体験授業など)③視野を広げる人権教育の取組(福祉体験、多文化共生教育など)④健康・安全教育の取組(ティーンズヘルスセミナー、防災教育など)⑤今・未来手帳の活用を通して非認知能力(自分と向き合う、自分を高める、他者とつながる)を高める取組、などを行い、みんなが安全・安心に生活できる学校づくりを目指しています。
- ・ 全教職員で生徒一人ひとりを大切になしながら子ども同士も一人ひとりつながり、すべての子どもの居場所を感じられる、和・心・力を育てる学校を目指していきます。

校長 浅埜 高司

令和5年度「全国学力・学習状況調査」

国語	数学	英語	
71	53	39	平均正答率(%)

●結果と概要

●国語

学習指導要領の領域において、「情報の扱い方に関する事項」の平均正答率が大阪府の平均に及ばなかったが、「言葉の使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」において大阪府および全国平均をそれぞれ上回った。

●数学

学習指導要領の領域等において、「図形」の平均正答率が大阪府の平均に及ばなかったが、「数と式」「関数」「データの活用」において大阪府の平均を上回った。

●英語

学習指導要領の領域において、全領域で平均正答率が大阪府の平均に及ばなかったが、「聞くこと」については1.8ポイント差と僅差であった。

●取組の成果と課題

「読解力」を育成するために「インクルーシブ教育の視点を見失わず、言語能力の育成を通じた、わかる・学び合う授業づくり」を研修のテーマに学校づくりに努めてきた。道半ばであるが、新学習指導要領が求める「主体的・対話的で深い学び」が「読解力」を高める手立てになることを実感した。各教科で実践を行い、教科横断につなげて総合的な学習の時間において「思考力・判断力・表現力」を子どもたち一人ひとりが明示できる力を示すことを目指す。

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	合計得点(点)
男子	31.79	27.17	41.89	51.87	74.47	7.87	200.92	18.70	41.74
女子	22.07	17.40	42.17	42.53	43.93	9.14	164.17	10.93	40.77

●結果と概要

男子は、長座体前屈、20mシャトルラン、ハンドボール投げは全国平均に及ばなかったが、それ以外の種目はすべて全国平均を上回った。全国平均に及ばなかった種目も長座体前屈2.27cm差、20mシャトルラン3.6回差、ハンドボール投げ1.7m差といずれも僅差であった。

女子は、全種目で全国平均に及ばなかったが、立ち幅とびは2.17cm差と僅差であった。

●取組の成果と課題

週に3回の保健体育の授業は、生徒の体力向上に有効にはたしている。実技度数分布表を見てみると、平均値こそ全国や大阪市の値を下回っているものの、上位結果に多くの生徒が入っていることも事実としてあるため、学校全体としては、下位結果の底上げになるような取組を取り入れていく。また、保健体育の授業だけではなく、運動部活動への加入状況や、運動部活動内での運動量の減少は、体力の低下につながっており、子どもの体力向上について、運動部活動での活動内容向上も考えていく。健康に影響する生活背景の課題は朝食を食わず登校している生徒が全国平均より多いことである。

♪ 学校の特徴 ♪

令和4年1月に新校舎が完成し、新しい環境での教育活動が始まりました。各種予算を活用しICT機器の充実や読解力の向上、検定試験の受験に取り組みます。環境を整え自己実現の機会を増やすことで生徒が自己有用感・自己肯定感をもてるようにしています。工夫を重ねながら学校行事にも取り組み自主・自律・協調できる生徒の育成を目指しています。



長吉中学校の授業研究

全教員による学力向上・授業改革の取組を進めています。全教員が少なくとも年に1度は学習指導案を作成し、研究授業を行っています。それぞれ「主体的・対話的で深い学び」を意識し、グループ学習を取り入れた授業を目指して目標どおりに生徒たちが自分の思ったことや、考えたことを発言しあえる授業の創造に取り組んでいます。このような授業力向上に向けた取組については、相互授業参観週間、年4回公開授業研究会を実施し、研究授業の後に授業検討会を行い、授業の振り返りを行い、授業力の向上を目指しています。

🎮 部活動 🎮



長吉中学校は、体育会系クラブとしてサッカー部・野球部・バレーボール部・バスケットボール部・バドミントン部・卓球部と文化系クラブとして合唱部・美術部・技術部・英語部・LCC部が活動しています。毎年、上位入賞するクラブから楽しく無理なく活動できるクラブまで個性に合わせた活動をしています。

🏠 卒業後の進学先【R5年度卒業生数 73名】

\* ( )内の数字は進学者数を示す

国公立高校等

- (6) 長吉、藤井寺 (5) 阪南 (2) 工芸、阿倍野、布施、桜和、高津、東住吉総合、都島工業 (1) 中央、東、住吉、住吉商業、農芸、北野、八尾、八尾北、清水谷、桃谷 (3) 他府県公立

私立高校等

- (4) 金光藤蔭、大阪偕星学園 (3) 城南学園、上宮 (2) 興國、近畿大学附属 (1) 四天王寺東、浪速、あべの翔学、大阪学芸、大阪商業大学堺、信愛学院 大阪産業大学附属、大阪つくば開成、YMCA 学院、英風、東朋高等専修